

再処理工場のしゅん工に向けた進捗状況（2025 年 5 月 20 日時点）

再処理工場の設工認の説明、検査、工事の各項目における計画に対する状況は以下の通りです。

項目	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
(1) 設工認の説明	第2回設工認			しゅん工	凡例 計画 実施
(2) 検査	使用前事業者検査、使用前確認			ガラス溶融炉検査	
				重大事故等対処訓練	
(3) 工事	新設設備と既設設備の連結工事			海洋放出管切離し工事	
	安全性向上対策工事				
操業運転			溶液・廃液処理運転開始▽	せん断開始▽	操業

※重大事故等対処訓練開始までに保安規定改正を行う。

- (1) 設工認の説明（説明の全体計画はこちら）
- ・5 月 20 日の審査会合において、耐震設計は、地震応答解析結果および部材評価結果（断面算定）を説明しました。構造設計等は、防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスを説明しました。
 - ・現在、説明の全体計画への影響を与えるような進捗の遅れはありません。

項目		ステータス		2024年度										2025年度											
				～7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
耐震設計	建物・構築物	① 入力地震動の算定	説明実施	①入力地震動の算定										凡例 計画 ※1 説明実施 5月20日説明範囲											
		②-1 基本ルール	説明実施	②-1基本ルール																					
		②-2 詳細ルール（地震応答解析）	説明実施	②-2詳細ルール（地震応答解析）																					
		②-3 詳細ルール（部材評価）	説明実施	②-3詳細ルール（部材評価）																					
		③ 地震応答解析結果	説明実施 35/62施設 (5月20日説明実施 16/62施設)	③地震応答解析結果																					
		④ 部材評価結果	説明実施 9/66施設 (5月20日説明実施 4/66施設)	④部材評価結果																					
	機器・配管系	① 防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施	①防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明																					
		②-1 設計プロセスに基づく具体的な設計	[機器系] 説明実施 2,612/4,747機器	②-1設計プロセスに基づく具体的な設計																					
		②-2 評価（解析）の結果	[機器系] 説明実施 14/4,747機器	②-2評価（解析）の結果																					
構造設計等		① 防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施 23/29条文 (5月20日説明実施 8/29条文※2)	①防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明																					
		② 設計プロセスに基づく具体的な設計および評価	説明実施 8/41条文	②設計プロセスに基づく具体的な設計および評価																					

- ※ 1 5 月 20 日審査会合で提示した全体計画を反映
- ※ 2 第八条 外部からの衝撃による損傷の防止（竜巻、外部火災、火山、落雷、その他）、第十一条/第三十五条 火災等による損傷の防止、第二十三条 制御室等、第四十七条 計装設備

- (2) 検査
- ・着手可能な範囲から使用前事業者検査を実施中です。
 - ・現在、計画通りに進捗しています。
- (3) 工事
- ・竜巻対策、火災対策、重大事故等対策に関する設備の設計の見直しを検討・実施中です。
 - ・現在、計画通りに進捗しています。